

キッパリ対決! 変えられる

市会 コロナ・物価
高騰対策に全力

- 子育て世帯への臨時特別給付金(2021年)
当初案は「分割・クーポンでの支給」だったが、組み換え案を提案し「10万円一括現金給付」が実現
- 「奨学金・テキスト代・家賃支援」など、学生への経済的支援を実施する大学に補助
- 直接給付・100%補助の中小業者支援

市政へ届けます!

- 子育て・教育**
- 聚楽保育所廃止撤回、保育所への補助金カットを中止せよ
 - 子ども医療費は通院・入院とも中学校卒業まで無料に
 - 全員制のあたたかい中学校給食実現、給食費無償化を
 - 府市独自の給付制奨学金制度の創設
- 大型開発をやめて雇用と営業を守る**
- 中小企業・商店街応援で地域経済の活性化
 - 中小企業を支援し、時給1500円の実現を
 - 原油、原材料高騰に苦しむすべての業者に届く直接支援を
 - 北陸新幹線の延伸や北山エリア開発など大型開発をやめる

市民の願いに応える日本共産党

市会

請願書・意見書に対する各党の態度	共産	自民	公明	*府民ク	維新
選択的夫婦別姓を求める請願(22年6月議会)	○	×	×	×	×
消費税減税・インボイス中止を求める意見書(22年2月議会)	○	×	×	×	×
高齢者医療費2倍化中止を求める意見書(21年6月議会)	○	×	×	×	×
給食や教材費の無償化を求める請願(19年2月議会)	○	×	×	×	×

○:賛成 ×:反対 ※:旧民主系

府議会 請願1853件 すべてを紹介

市議会 市民サービス 切り捨てに反対

他党は、子どもからお年寄りまでの負担増に賛成
 ▶民間保育園補助金カット削減を「改善」と評価(維新)
 ▶敬老乗車証制度の大改悪

共産	自民	公明	民フ
反対	賛成	賛成	賛成

京都党・維新の会は、負担金一律2万9440円を提案(生活保護・非課税世帯も含む)
 これまでの10倍!

日本共産党

市会 京都市議2期8年議会質問250回

粘り強く市政を動かす



京都市会議員 平井良人 [検索](#) [Facebook](#) [Twitter](#)

平井良人

よしひと

1978年生まれ、市会議員2期、大阪国際大学卒業。京商連理センター勤務。産業交通水道委員会副委員長など歴任。現在、朱七学区体育振興会総務部長、市議会まちづくり常任委員会副委員長。

中京民報 2022年11月号 発行：日本共産党中央京地区委員会 TEL：801-2591 京都市中京区壬生中川町 14-21
 日本共産党中央京地区委員会は上記の政策と見解を発表しましたので紹介します。

日本共産党

府会 医療現場38年

くらし・いのち 切り捨て許さない



党中京府政政策委員長／くらし・子育て相談室長 [Twitter](#)

田中ふじこ

ふじこ

1963年京都府生まれ。大阪医療技術専門学校卒業。38年間臨床検査技師として病院勤務。朱二学区在住。朱二小休日卓球クラブ指導者代表。元朱二小学校PTA会長。新婦人中京支部支部委員。趣味は卓球、絵手紙。家族：夫と一女二男（いずれも独立）。

田中ふじこ 府政へ！

日本共産党

府会

軍拡ではなく、医療、社会保障の充実を

改憲で日本を再び「戦争する国」にするな、軍拡ではなく、医療、社会保障の充実を、ケア労働者を増やせとご一緒に声をあげましょう。

府会は長年お世話になりました原田府議から今度は田中ふじこさんにバトンタッチ。市会は平井良人さん。中京区になくてはならない大切な議席です。

倉林明子 党副委員長・参議院議員

知事・市長いいなり政治と声をあげれば政治は

府会 中小企業支援、まちづくり要求で前進

● 中小企業応援で最賃引き上げの意見書を全会一致で採択。労働組合と連携し、他党も巻き込んで実現

● 木屋町の無料風俗案内所の廃止、撤去活動への補助

● 個人タクシーへの光触媒加工処理への助成制度を実現

● 企業組合参加の中小企業者を持続化給付金の対象に

● コロナ禍で困窮する学生への食材提供活動への補助

みんなの声を府政・

平和を守る力 憲法9条を生かす政治を

■ 憲法改悪に反対！大軍拡を許さない
 ■ 京丹後市米軍レーダー基地の撤去を
 ■ 原発再稼働ストップ！実行ある避難計画の確立を

いのち・くらしを守る

■ 消費税の減税。高すぎる国保料の引き下げ、保険証の取り上げをやめさせる
 ■ 医師・看護師確保、保健所の増設など地域医療体制の充実を
 ■ 高齢者医療の窓口2割負担をやめよ
 ■ 敬老乗車証の改悪ストップを
 ■ ジェンダー平等社会の実現を





自然のなかで

自然豊かな京北町山国で3人姉弟の長女として生まれ、7人家族の中で農業や北山杉の生産販売で働く両親の背中を見て育ちました。進路決定のときは女性でも自立して働き続けられる職業を考え、高校の恩師の勧めで臨床検査技師の道へ。

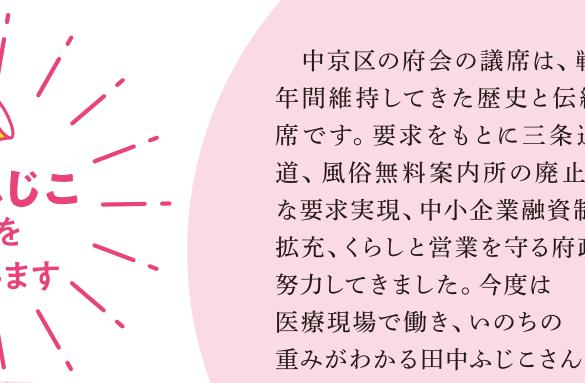


京都から広島へ、また京都へ

21歳で就職、28歳で広島へと移住。知らない土地、新たな職場への不安を抱えながら3人の子育てと仕事をがんばり、保育園の保護者会活動や平和運動にかかわったことはその後の大きな財産となりました。38歳で京都に戻り70床の病院に就職。他職種と協力する現場は患者さんとの関わりも深く、高齢者の生活の厳しさや“お金のある・ない”で医療・介護に差別が生まれる様子を見てきました。今コロナ危機のもと、医療現場には大きな負担がかかっています。誰もが安心して医療・介護を受けられ、医師・看護師・ケア従事者の人員増、処遇改善が必要だと痛感しています。

朱二学区で

住まいのある朱二小学校区はスポーツクラブが盛んです。私も休日卓球クラブの指導員を16年間つとめ、子ども達が休日を過ごせる場づくりと成長を見守っています。また、気持ちよく歩ける街を目指し「朱二青空会まち美化部」を立ち上げ、月1回日曜日の早朝に「ごみ拾い」を9年間つづけています。絵手紙、健康友の会「ホットカフェ」なども大切なライフワークです。



田中さんは卓球や月に一度のゴミ拾いの仲間です。生活の中での困りごとを聞き、医療制度の改善点や平和な世界をめざす諸策を力強く訴えています。女性庶民派の代表として府会へ送ってください。

**医療現場38年
いのち・くらし第一**



**田中
たなかふじこ
ふじこ**

中京区の府会の議席は、戦後から71年間維持してきた歴史と伝統のある議席です。要求をもとに三条通り暗渠歩道、風俗無料案内所の廃止など、身近な要求実現、中小企業融資制度の拡充、くらしと営業を守る府政へと努力してきました。今度は医療現場で働き、いのちの重みがわかる田中ふじこさんを府会へ押し上げてください。

府会議員
原田 完



切実な願い みなさんと実現



**幅広い事業者に届く
制度を実現**

コロナ禍と物価高に苦しんでいる事業者の方々から声をいただき、委員会や代表質問、申し入れ等で直接給付や固定費補助などを求めてきました。6月の特別委員会で減収要件や、少額ではあるものの、一定の幅広い事業者に届く制度が実現しました。

**一期目で実現
可動式ホーム柵を設置**

多くの学生が高学費で厳しい生活を強いられています。私は、京都市が学生の現状調査と支援を行いうように求めてきました。京都市は1年間限定で実施しました。また、大学が学生の生活支援をする場合の補助金も創設され、一定前進しました。

**学生の生活支援
一步前進**



休業支援で助かりました
中京区在住・ホテルスタッフ
ゆいさん (20代)

コロナ禍での生活の状況等、度々相談に乗っていただき、休業支援金について労働局に掛け合ってくださいました。これからも市民の生活、暮らしのために働いてくださることを期待します。



三条会商店街
馬場商店四代目
馬場 雅規さん

三条会商店街は、多岐に渡る課題があり、その都度、行政との架け橋として、動いていただきました。引き続き、事業者支援を本格的に進めてください。期待しています。



コロナ禍での生活の状況等、度々相談に乗っていただき、休業支援金について労働局に掛け合ってくださいました。これからも市民の生活、暮らしのために働いてくださることを期待します。

**平井
ひらいよしひと
良人**

前回の統一地方選挙で、みなさんのご支援をいただき、2期目の当選を果たすことができました。そのうちの約3年間は、新型コロナウイルス感染症や相次ぐ物価高のことで、多くの方々の声が寄せられました。自然災害、ウクライナ侵攻だけでは説明できない政治の問題が横たわっています。加えて、京都市では福祉切り捨てと負担増の「行財政改革計画」を進めようとしています。暮らしといのち守る防波堤として引き続きがんばる決意です。

臨 床検査技師として38年間、病院で検査や感染症対策に従事する中で、社会保障改悪、病床削減の政治が見えてきました。
臨 コロナ禍で保健所・病院・介護施設は危機的状況です。京北でデイサービスを利用しながら一人暮らしをする母の介護を経験したこと重り、この状況を変えたいと、府会に挑戦することを決意しました。原田府議の実績を引きつき、社会保障の充実、中小企業支援、農林水産業支援、伝統産業支援、子育て支援に力を入れ、みんなが笑顔になれる社会にするためにがんばります。